

岡山市

市民みんなで作る！

精神障害者を地域で支える 『包括ケアのまち岡山』実現に向けて

岡山市では・・・

精神障害者の地域生活を支えるうえでの、医療、保健、福祉その他領域における課題については、それぞれに議論し取組んできた。しかしながら、「精神障害者地域包括ケアシステム」として、体系的・継続的な協議・検討の場は未整備であったが、昨年、自立支援協議会精神保健福祉部会等のあり方について見直しを行った。今回は、現状における岡山市の精神障害者の地域生活支援に係るこれまでの取組みを振り返るとともに、今後の地域包括ケアシステムの構築に向けての課題について報告する。

1 県又は政令市の基礎情報

岡山市



◀岡山市の地域包括ケアシステム推進に向けての取組状況▶

- 岡山市では、平成27年4月に「障害のある人もない人も共に支え合って暮らすまちづくり」、「障害のある人の社会参加と自立促進」、「障害を理由とする差別や社会的障壁の解消」の3点を基本理念とする「岡山市障害者プラン」及び「第4期岡山市障害福祉計画」を策定。医療、保健、福祉に係る関係各部署が、各領域毎の地域包括ケアシステムの検討を開始した。
- また、平成28年度は、地域精神保健福祉連絡会と自立支援協議会（精神保健福祉部会）のあり方について協議し、各会議の体制を見直した。

基本情報

障害保健福祉圏域数	1カ所	
市町村数	1市	
人口（H29年5月1日時点）	720,837人	
精神科病院の数（H29年5月末）	8病院	
精神科病床数（H29年3月末）	2,666床	
入院精神障害者数 （H28年6月末）	3か月未満：541人（25.4%）	
	3か月以上1年未満：369人（17.4%）	
	1年以上：1216人（57.2%）	
	うち65歳未満	408人
	うち65歳以上	808人
退院率（H28年6月末）	入院後3か月時点：79.1%	
	入院後6か月時点：不明	
	入院後1年時点：12.7%	
相談支援事業所数（H29年5月末）	基幹相談支援センター：0	
	一般相談事業所数：48	
	特定相談事業所数：48	
障害福祉サービスの利用状況 （H28年12月）	地域移行支援サービス	4人
	地域定着支援サービス	44人
保健所（H29年4月）	1カ所	
（自立支援）協議会の開催頻度 （H28年）精神保健福祉部会	4回/年	
精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた保健・医療・福祉関係者による協議の場の有無と数	都道府県	有・無 0カ所
	障害保健福祉圏域	有・無 0カ所
	市町村	有・無 1カ所
精神保健福祉審議会（H29年度）	2回/年、委員数12人	

2 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた取組概要（全体）

《精神障害を持っていても、暮らしやすいまちづくり》

□適切な医療や相談が受けられるまち

身体科・精神科双方の医療機関による連携のもと、必要に応じた医療や相談が受けられる体制整備。未受診や医療中断などによる地域生活の維持及び継続が困難となっている者への支援。

- ⇒ 精神科救急情報センター、精神科病院群輪番制度、
- ⇒ 身体・精神合併症救急連携事業
- ⇒ 危機状況への介入、通報後フォロー会議、岡山市精神保健医療緊急対応連絡会

□障害があっても、わけ隔てのなく受け入れられるまち

全ての市民が相互に人格と個性を尊重しあいながら共生できるまちづくりにむけ、障害当事者主体の活動に対する支援。精神疾患に関する理解の普及啓発の促進と、精神障害者の地域生活安定のための環境づくり。長期入院者の退院支援に関して、病院や地域支援事業所などとの継続的かつ効果的な連携の強化。

- ⇒ 岡山市障害者等自発的活動支援事業、精神障害についての普及啓発事業
- ⇒ 岡山市差別解消支援地域協議会、日常生活自立支援事業
- ⇒ 岡山市精神障害者地域支援対策審議会

□障害を持つ方が希望を持ち、自己実現がなされるまち

障害を持つ方が生きがいを持ち、社会参加の機会が得られる環境の整備。障害者同士が交流が図れる場の提供。障害者の生活基盤の安定のための、支援者間の情報共有と支援方針の協議。

- ⇒ 障害福祉サービス事業
- ⇒ 岡山市精神障害者ピアサポート活動支援事業、当事者会、家族会支援
- ⇒ 障害者虐待防止会議

3 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に取り組む協議の場(H29年度)

関係機関の役割		
福祉区ごとの保健・医療・福祉関係者による協議の場	協議体の名称 設置根拠	岡山市地域精神保健福祉連絡会(全6福祉区)
	協議の内容	精神保健・医療・福祉に携わる関係者の相互の役割を理解し、連携を深めるとともに、関係者の資質の向上に向けての事例検討会、研修会等を実施。
	協議の結果としての成果	
行政区ごとの保健・医療・福祉関係者による協議の場	協議体の名称 設置根拠	
	協議の内容	
	協議の結果としての成果	
市町村ごとの保健・医療・福祉関係者による協議の場	協議体の名称 設置根拠	岡山市自立支援協議会精神保健福祉部会
	協議の内容	当事者・家族等を含む、精神保健・医療・福祉領域に携わる関係者による地域課題に関する協議。 地域移行支援、定着支援に関する検討、その他精神保健・医療・福祉に関する課題に関する協議、検討。
	協議の結果としての成果	

4 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた取組みの経緯

- 岡山市では、平成21年に政令指定都市となって以降、精神障害者の地域生活支援体制の拡充に向け、保健、医療、福祉などの各領域との連携を念頭に、各事業を実施してきた。
- これまで縦断的な精神障害を持つ方の地域生活支援に関する事業について、地域精神保健福祉連絡会において、各地域毎の協議と同会幹事会により各福祉区から挙げられた課題の共有等を実施してきたが、地域包括ケアシステムの体系化に向けての協議は実施できていなかった。



- 平成27年4月に「障害のある人もない人も共に支え合って暮らすまちづくり」「障害のある人の社会参加と自立促進」「障害を理由とする差別や社会的障壁の解消」の3点を基本理念とする「岡山市障害者プラン」及び「第4期岡山市障害福祉計画」を策定。これを受け、保健所運営会議において、精神保健福祉領域でも地域包括ケアの体系化を念頭に、今後の精神障害者地域生活支援を検討する必要があるのではないかとの意見が出たため、試行的にシステム像のイメージの検討がなされた。
- 平成28年度、自立支援協議会精神保健福祉部会等、障害当事者、医療、保健、福祉、その他地域で精神障害者の地域生活に関わる関係者との間で、地域包括ケアシステムとその内容について、協議を開始した。

5 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた取組における強みと課題

特徴(強み)

1. これまでの地域精神保健福祉連絡会での活動により、各地域に存在する医療機関、障害福祉サービス事業所、相談支援機関及び行政との間で、顔が見える関係が構築されており、地域包括ケア体制について共有および検討がしやすい土壌がある。
2. ピアサポーターをはじめ、当事者とそれを支える地域活動支援センター等の積極的な活動が経年的に行われている。
3. 障害福祉サービスにおける地域移行支援事業以外に、市独自の事業としてこころの健康センターが医療機関への訪問や研修会を経年的に実施している。医療機関等関係機関側の理解の促進がなされつつある。
4. 健康ボランティアである愛育委員や民生委員等の活動が活発で、精神障害者を支える地域づくり活動の基盤がある。

課題

1. 精神障害者に対応した地域包括ケアシステムの構築を想定した継続的な協議が必要。
2. 精神障害者の数に対し、訪問看護、在宅支援および計画相談支援事業所等の数が不足している現状。
3. 今後の精神保健福祉施策の提言に向け、各福祉区毎、各協議会毎の検討課題は挙げられているものの、市全体として取り組むべき課題を集約し、重点施策として体系化させていく体制が未整備。自立支援協議会精神保健福祉専門部会等での整理と検討が必要。

6 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた指標の推移

NO	指 標	平成26年度	平成27年度	平成28年度
①	1年以上の精神科病院在院患者数(人) (各年6月30日現在)	1287	1237	1216
②	各年度 地域移行支援利用者数(実人数)(人)	4	3	2
③	②のうち、退院した者の数(実人数)(人)	2	1	2
④	ピアサポーターの養成者数(実人数)(人)	7	8	16
⑤	④のうち、活動している者の数(実人数)(人)	1	5	5

【記入上の留意点】

- ③について ※利用年度の翌年度以降に退院した者については、利用年度に計上して下さい。
※退院後に再入院となった者については、退院した者(1人)として計上して下さい。
- ⑤について ※養成年度以降に、実際の活動を開始した者については、養成年度へ計上して下さい。

6 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた 平成29年度の取組スケジュール

平成29年度の目標

1. 平成29年4月から自立支援協議会において、精神保健福祉領域における課題整理と政策提言を推進するため、地域精神保健福祉連絡会と分離した精神保健福祉部会での活動において、精神障害者の地域生活支援体系に係る協議を行う。
2. 引きこもり支援の一環として、ピアサポーターの個別訪問事業の充実を図るため調整にむけて協議を行う。
3. 障害福祉サービスにおける地域移行支援の一層の活用に向けて、医療機関職員に理解を深めていくため、事業所職員らと医療機関への周知を図る。(予定)

時期(月)	実施内容	担当
H29年通年	岡山自立支援協議会精神保健福祉部会にて精神障害者の地域生活支援に関する協議開始(部会開催 1/2M コアメンバー会 1/2M)	岡山市保健所
H29年通年	岡山市地域精神保健福祉連絡会実施(幹事会、全体研修会、地域別連絡会)	岡山市保健所
H29年通年	岡山市地域移行支援事業対象者への個別支援、関係機関への研修会	こころの健康センター
H29年5月～適宜	平成29年度のピアサポーターの活動方針に向けて協議 在宅者への訪問活動に関して検討・調整	岡山市保健所
H29年7月～10月	平成29年度ピアサポーター養成講座	岡山市保健所
H29年8月～	障害福祉サービスにおける地域移行支援サービスに係る検討会(予定)	相談支援事業所 岡山市保健所
H29年10月	市長同意入院者への個別面接実施(予定)	こころの健康センター
H30年1月～2月	岡山市精神障害者地域支援対策審議会	こころの健康センター 保健管理課